

- 1 だいちくは、一ぎょうめに、がつこう・かくねん・くみ・なまはは二ぎょうめにかけ、ぶんしょうは、三ぎょうめの二ぼんめのますからかきましよう。
- 2 だんらくのはじめは、かならず一じぎでかきはじめ、だんらく二じぎをかえましよう。
- 3 しほのぎょうも二ぼんめのますからかき、あたまをころえましよう。

月 日 年

＊わつてみるとうもみはちくち
 くして、すぐくいたかたです。
 つぎに、がいとさんが、
 けもうすこしたら、ひめしやら
 というさわるとうつめたいきがあ
 るよら
 と、おしえてくれました。きにだ
 きつくとうつるつるして、と
 てもつめたかたです。ぼくは、
 けうちにもつてかえりたいら。
 と、いいました。
 あるいていくと、ふとくた
 かいせんねんすぎ、だすぎが
 ありました。ぼくは、
 ぼくは、

鹿児島県 屋久島町立小瀬田小学校 熊毛郡

- 4 とみやすいように、と。をつけましよう。も。もひとますのなにかきましよう。
- 5 おはなしたは、」のなかにいれましよう。
- 6 「は」を「へ」に「へ」を「へ」とまぢがえずにつかいましよう。

(不許複製)



- 1 だいたいは、一きょうめに、がつこう・かくねん・くみ・なまは二きょうめにかけ、ぶんしゅうは、三きょうめの二ばんめのますからかきましよう。
- 2 だんらくのはじめは、かならず一じきけてかきはじめ、だんらくことにきょうをかえましよう。
- 3 しはどのきょうも三ばんめのますからかき、あたまをそろえましよう。

月 日 しょうび

こけがたくさんはいきて、
 せんねんもいきて、
 すぎいとおも
 いました。
 いました。
 むかし、
 すぎをせおつて
 した。まではこんでいたはなしを
 いて、
 びくりました。
 きつた
 すぎから、あたらしいすぎやしよ
 くぶつがうまわっていました。
 きくなつてほしです。
 たんけん
 のあとのわきみずは、おいしか
 たです。
 かくすぎらんとは、
 しぜんかた
 くさんでたのしかたです。
 また
 いきたいです。

鹿児島県 屋久島町立小瀬田小学校
熊毛郡

(不許複製)

- 4 とみやすいように、と。をつけましよう。も。もひとますのなかにかきましよう。
- 5 おはなしたことは、「」のなかにいれましよう。
- 6 「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をまちがえずにつかいわけましよう。

